

[独断と偏見] 最近、少し心境の変化を感じ、このメールとは別に、もっと環境っぽい「湘南ローカルニュース」というのを時々流すことにした。航空宇宙業界とは別のジャンルの配信先メールリストを設定している。以前、湘南マックユーザーズグループ(しまゆぐ、SMUG)の活動見学に接した際に、お花のデータベースとかをこつこつとやっている

薬剤師がいて、まあ何でそんな暇なことをやっているのかと不思議に思っていた。だが、現在の自分を見ると身边にある草花に非常に関心が高くなっている。コンクリートの箱の中で長い事、会社生活をした反作用みたいなもので、土とか草木に密着したいという本能的なものが結局、人間にはあることを発見したみたいである。年のせいかな？

[新刊] 会社は誰のものか 吉田望 (「戦艦大和ノ最期」の著者 吉田満の息子)

出版社: 新潮社 ; ISBN: 4106101211 ; (2005/06/16) 714 円(税込) - 191 p



第一章 ネット企業を考える

第二章 会社は誰のものか

第三章 「会社は化け物」と心得よ

第四章 企業のガバナンスを考える

第五章 新しい資本主義が始まっている

著者からのコメント

このたび新潮新書より「会社は誰のものか」を刊行させていただきました。フジテレビとライブドアの騒動を見て、会社が登場した直後から生まれ、陳腐とさえ思えるこの普遍テーマにあらためて取り組んでみたいと考えました。

自分なりの区切りもありました。ある種宗教のような共同体だった電通を辞めてちょうど5年。ミドルエイジの思いがけぬ激動を駆抜けました。その間に4つ(3.5?)会社を創業し、わいのわいのとやっております。

また幸運なことに声をかけてくださる方がおり、2社の上場会社(スカイパーフェクト・コミュニケーションズ 東証一部 社外取締役)(スカイマークエアラインズ 東証マザーズ 常勤監査役)の役員を務める貴重な経験を経ました。あえて中空をつくることにより、激しい資本主義エネルギー流入を招く会社の野蛮

な仕組みを、実業経験としても十分に体感いたしました。そのことを真面目考へなければ身を滅ぼす、切実感もありました。経営の真つ当な考え方を自分なりに理解し、また表現したく、そして正直に言えば……ちょっとだけ時流に乗ってみました。是非お読みいただければ幸いです。(ちなみに同月には東大教授の岩井克人さんも平凡社より同タイトルで出版されます。このテーマが流行していることが、よくわかります。読み比べていただくのも一興、と考えております。) 今後ともよろしく願ひいたします。

[新刊] 会社はだれのものか 岩井克人

出版社: 平凡社 ; ISBN: 4582832709 ; (2005/06/25) 1,470 円(税込) - 183p



第一部 会社はだれのものか 7 /// ライブドアとフジテレビ 7 /// 会社とは何か 12 /// 会社の二階建て構造 17 /// コーポレート・ガバナンスとは何か 24 /// 会社経営者の義務 29 /// 資本主義の倫理性とエンロン事件

34 /// 産業資本主義とは何か 38 /// ポスト産業資本主義とは何か 40 /// 日本の経営の歴史的使命 45 /// ポスト産業資本主義におけるおカネの没落 49 /// 産業資本主義時代における会社買収 57 /// ポスト産業資

本主義時代における会社買収 61 /// ポスト産業資本主義時代における金融の役割 64 /// アメリカの金融と日本の金融 73 /// ポスト産業資本主義における個人と組織 80 /// CSRとは何か 83 /// 会社の存在意義と社会的責任 89

第二部 新・日本型経営が見えてきた——小林陽太郎氏との対話 97 ///
一段と問われる企業の社会的責任 98 /// 株価至上主義の怖さ 102 ///
日本の会社は産業資本主義向き 104 /// かつてあった社会派のリーダーシップ 106 /// 市民社会が会社統治に入っていく 110 /// ワークハードで対

抗できるか 114 /// NPOこそ法人の出発点 116 /// 組合は劇的に変わる 118 /// 身内のベストではダメ 121 /// 次世代産業は日本がリードする——原 丈人氏との対話 123 /// デフレに還元できない問題 123 /// 企業はだれのものか 128 /// 日本は何をめざすべきか 138 /// 会社は、驚きに満ちている——糸井重里氏との対話 145 /// 人間らしさの源は「媒介」145 /// 人間は、どうしようもない？ 152 /// ケインズの影響力の理由 159 /// 主流派の体力 166 /// 「経済予測」ってなんだろう？ 172 /// あとがき 181

7月20日2時47分更新 産経新聞

PAC3 岐阜・福岡へ配備 ミサイル防衛、首都圏に続き導入

北朝鮮と中国の弾道ミサイルに対処するミサイル防衛(MD)で、地对空ミサイル、パトリオット(PAC3)の配備計画の全容が十九日、分かった。新たに航空自衛隊岐阜基地の第四高射群と、春日基地(福岡)の第二高射群に導入する方針で、首都圏をカバーする入間基地(埼玉)の第一高射群に続く実戦配備となる。

PAC3は、全国に六個ある空自高射群のうち三個高射群に導入され、すでに十六年度予算で入間基地の第一高射群への配備が決まっており、防衛庁は残る二カ所を検討してきた。

PAC3は「政治と経済の中核機能が集中している地域への優先配備」(防衛庁幹部)が原則とされ、名古屋や大阪に機動的に展開できる岐阜基地を第二の配備先に決定。

第三の配備先としては、札幌を抱える千歳基地(北海道)の第三高射群も検討されたが、「中国の弾道ミサイルの脅威が高まっており、より緊急性を要するのは九州の防護だ」(同)との判断から、春日基地に導入することになった。

関連経費は岐阜基地が十八年度から、春日基地は十九年度予算からそれぞれ盛り込まれ、四年間で配備を完了する。

PAC3は航空機に対処するPAC2の改良型で、部隊は発射機、射撃管制装置、レーダ、アンテナ、電源を積載した車両で構成される。

7月19日19時20分更新 読売新聞

米標的ミサイルの情報提供を米要請、政府は受諾方針

北朝鮮などが米本土に向けて弾道ミサイルを発射した場合に備え、米が日本に対し、ミサイル防衛(MD)システムとして、現在開発中の将来警戒管制レーダ(FPS-XX)で追尾した情報を提供するよう求めてきたことが19日、明らかになった。

政府は「ミサイル発射に関する情報を日米共有することは問題ない」とし、基本的に米側の要請に応じる方針。

米軍は現在、ミサイル追尾用の固定レーダを極東に持っていない。防衛庁は2008年度から2011年度までに、新潟、沖縄両県などにFPS-XX4基を配備する予定。

米側は6月28、29両日に東京で開かれた日米制服組の会合で、ミサイル追尾情報の提供を要請した。米への同情報提供に関しては、

野党などが「(政府が憲法解釈で禁じている)集団的自衛権行使にあたる可能性がある」と主張しているため、日本側は「米本土へのミサイル情報提供には政治的議論が必要」と応じたという。

日米は既にイージス艦のレーダ情報を常時共有している。政府は、米側に具体的な迎撃を指示するような情報でなければ、法的問題はないとの立場。小泉首相は3月の参院本会議で「自衛隊の任務遂行のために得られた情報を情報交換の一環として米軍へ提供することは可能」と述べた。

7月19日13時1分更新 時事通信

迎撃ミサイルのライセンス生産で合意＝三菱重工が契約へー日米

大野功統防衛庁長官は19日午前の閣議後の記者会見で、ミサイル防衛(MD)システムで地上配備される地对空パトリオットミサイル(PAC3)に関し、日本国内でライセンス生産することで既に日米両政

府間で合意していることを明らかにした。今年度中に製造元の米ロッキード・マーチン社と三菱重工業が契約を結ぶ見通し。

7月19日 11時12分更新 共同通信

PAC3国内生産へ ミサイル防衛で日米合意

大野功統防衛庁長官は19日午前の記者会見で、ミサイル防衛(MD)の地对空誘導弾パトリオット(PAC3)を国内でライセンス生産することで米政府と合意したことを明らかにした。2005年度中に製造元の米ロッキード・マーチン社と三菱重工業が契約を結び、08年度から配備開始する見通し。

防衛庁はPAC3を06年度末から配備する方針で、06、07年度については、日米安保条約の相互防衛援助協定に基づく有償軍事援助(FMS)調達で購入する。08年度以降の調達方法は未定だったが、今年3月、日米両政府はライセンス生産を認める了解覚書(MOU)を締結。

7月19日 15時22分更新 産経新聞

地对空誘導弾 国内ライセンス生産で日米合意

大野功統防衛庁長官は十九日午前の閣議後の記者会見で、ミサイル防衛(MD)の地对空誘導弾パトリオット(PAC3)を国内でライセンス生産することで米政府と合意したことを明らかにした。十七年度中に製造元の米ロッキード・マーチン社と三菱重工業が契約を結び、

二十年度から配備を開始する見通し。

防衛庁はPAC3を十八年度末から配備する方針で、十八、十九年度については、日米安保条約の相互防衛援助協定に基づく有償軍事援助(FMS)調達で購入する。

7月20日 9時40分更新 共同通信

野口さん、つかの間の休息 異常の原因は依然不明

【ケープカナベラル(米フロリダ州)19日共同】打上げが延期された米スペースシャトル「ディスカバリ」の原因調査が続く中、日本人宇宙飛行士の野口聡一さん(40)は19日、訓練予定が変更され、ケネディ宇宙センターで丸一日の休日を取った。

13日の打ち上げ直前に延期になって以来、野口さんの休日は初めて。米航空宇宙局(NASA)広報によると、センタ内でリラックスして過ごしたという。

ディスカバリの燃料センサの異常に関するNASAの調査はこの日も続いたが、原因は判明していない。

野口さんら7人の乗員はこの日、米テキサス州のジョンソン宇宙センタに移動して訓練を行う予定だったが、急きょ休日となった。

7月19日 12時15分更新 共同通信

日本もデータ提供し協力 H2ロケットで同種異常

【ケープカナベラル(米フロリダ州)18日共同】米航空宇宙局(NASA)のヘール・シャトル計画副部長は18日の記者会見で、日本の宇宙航空研究開発機構からスペースシャトル「ディスカバリ」のトラブルについて助言を受けていると述べた。

宇宙機構によると、1999年9月、現在のH2Aロケットの先代のH2

ロケット8号機の打上げが、今回のディスカバリと同じ液体水素燃料の残量センサに異常が見つかって延期されたことがある。NASAにはその際の原因究明に関するデータを提供したという。

8号機のセンサ異常では、ディスカバリと同様に原因究明が難航し、最終的にセンサがタンク内部の金具に接触したのが原因と分かった。

7月20日 14時3分更新 読売新聞

中国軍事費は公表の2～3倍、周辺脅威に…米国防総省

【ワシントン＝五十嵐文】米国防総省は19日、中国の軍事力に関する年次報告書を議会に報告し、公表した。

2005年の軍事費について中国政府は299億ドルと公表しているが、報告書は、実際は公表の2～3倍で、最大で900億ドル(約10兆円)であると推計。米国、ロシアに次いで世界第3位の軍事大国になっているとして、軍事費の不透明性に不満を表明した。この傾向が続け

ば、軍事費は2025年までに3倍以上に増大するとも述べ、急速な軍の近代化と合わせ、長期的には周辺国・地域や周辺地域の米軍に対する明白な脅威になり得る、と警告した。

軍事力の近代化では、特に空海軍力について詳細に報告。このうち、台湾対岸に配備している短距離弾道ミサイルは、650～730基に達すると明記。昨年報告書で指摘した「500基以上」を大きく上

回り、年間100基以上の増強で、射程や精度の向上も図られているとした。

また、短距離弾道ミサイルは移動式だと指摘し、ミサイル戦力の残存能力が高まった点に注目している。

海軍力では、潜水艦約55隻を保有していると明記。中国国産の新型ディーゼル潜水艦である「宋」級が量産体制に入ったという。同じくディーゼル型の「キロ」級潜水艦8隻をロシアから追加購入して計12隻とするほか、次世代の093型原子力潜水艦も年内に就役するとの見通しを示した。

報告書は、米国を含む世界規模の射程を持つ長距離弾道ミサイルが改良中であるなどの例を挙げ、中国は台湾との紛争に必要な戦力以上の能力を得ようとしているとして、強い警戒感を示した。

さらに、中国の軍事力の増強の速度や規模は、「地域の軍事バラ

ンスを危うくしている」と指摘。すでに中国軍は、日本やベトナムなど周辺国との領土問題や資源採掘権をめぐる紛争に呼応した動きを見せており、将来的には中国指導者がこうした問題の解決のため、軍事的手段に訴える可能性は否定できないとした。

また、中国海軍の潜水艦が日本の領海を侵犯した事例に触れながら「(海軍の)活動は西太平洋に大きく張り出している」と言及した。

中国がエネルギー資源確保のため、イランやスーダン、ベネズエラなど、「問題のある国」との接近を図っているとも指摘。中国の資源への関心が、東シナ海における日中関係の緊張の一因と分析した。

年次報告書は当初、5月にも公表されると見られていたが、ずれ込んでいた。報告書の内容が中国を刺激し、中国が議長を務める北朝鮮の核問題をめぐる6か国協議の再開に影響が出ることへ配慮した、との見方が出ている。

7月20日 15時39分更新 産経新聞

台湾海峡の兵力増強 米国防総省・対中年次報告 短距離ミサイル配備 年100基のペース

【ワシントン＝有元隆志】米国防総省は十九日、中国の軍事力に関する年次報告書を発表し、この中で、中国軍の近代化が周辺地域の軍事バランスを危険にさらし始めていると警告するとともに、軍拡がこのまま進めば、長期的には確実に中国は地域の脅威になるとの見通しを示した。

報告書によると、中国軍は台湾の対岸に六百五十一七百三十基の短距離ミサイルを配備。配備は年百基の割合で進んでおり、射程が延び、精度も向上しているという。このため、報告書は台湾海峡をはさむ中台軍事バランスが中国寄りに傾きつつあると分析している。

さらに五十五隻の攻撃型潜水艦や二隻のロシア製ソブremenヌイ級

駆逐艦を配備していることなどを列挙、中国が制空権、制海権の確保に力を入れていることに対し警戒感を示した。

急激な経済成長に伴いエネルギーの海外依存を強めていることが中国の戦略に影響を与えているとし、こうした背景から、ロシアや中央アジア、スーダンやアンゴラ、ベネズエラとの関係を深めっていると分析した。

中国の軍事費は、公表されている予算に外国からの兵器購入や軍事関連技術の研究費などが含まれておらず実際には公表額の二―三倍になっており、二〇〇五年は最大九百億ドルに達して米国、ロシアに次ぎ世界第三位になっているとしている。

2005年7月21日 0:55 July 20, 2005 - AIA dailyLead

レポート：ギリシャはさらに30機のロッキードF-16を購入見込み

Report: Greece will buy 30 more Lockheed F-16s

Greece plans to purchase at least 30 additional F-16 fighter jets, according to media reports. Lockheed Martin Aeronautics builds the plane. An order would prolong production of the jets in Fort Worth,

Texas. A Lockheed spokesman said a formal order, worth an estimated \$1.3 billion, would come through the U.S. government. Fort Worth Star-Telegram (Texas) (7/20)

2005年7月21日 0:55 July 20, 2005 - AIA dailyLead

国防総省はボーイングのロビイストが倫理規定を破ったことに関し調査

DOD investigates Boeing lobbyist in ethics violations

The Pentagon is investigating whether a former director of the Air National Guard who accepted a job as a Boeing lobbyist violated ethics rules. Retired Maj. Gen. Paul Weaver took the Boeing post three months after he left the military. He was hired to lobby for a \$23

billion contract to lease refueling tankers to the military. The contract was later canceled when ethics violations by a former Air Force acquisitions official were revealed. The Seattle Times/Bloomberg (7/20)

米国は日本の地对空ミサイル製造を許可

U.S. to allow Japan to produce surface-to-air missiles

The U.S. will allow Japan to build surface-to-air missiles as part of a joint missile defense system. Lockheed Martin is expected to sign a contract allowing Mitsubishi Heavy Industries to produce the Patriot

Advanced Capability 3 missile, an Army surface-to-air guided missile. Defense News/Agence France-Presse (7/18)

NASA はディスカバリの宇宙飛行士を一時的に検疫から解放

NASA gives Discovery astronauts temporary release from quarantine

Discovery astronauts were released from quarantine through late Tuesday while engineers continued to try and solve the shuttle's fuel sensor problem. The astronauts will still be eligible for a launch

attempt next week. NASA officials said Discovery will launch July 26 at the earliest. Florida Today (Melbourne) (7/20)

次期火星探査機を公開 NASA、8月打上げ

【ケープカナベラル(米フロリダ州)20日共同】NASAは20日、8月に打上げる米の次の火星無人探査機「マーズ・リコネサンス・オービタ(火星偵察衛星)」を、ケネディ宇宙センタ(フロリダ州)で報道陣に公開。

火星上空を周回しながら、将来の火星有人探査の際の着陸に適した場所を探すほか、生命存在に不可欠な水の痕跡などを詳しく調査する。

衛星は8月10日(日本時間同)にケープカナベラル空軍基地からアトラス5ロケットで打上げ、7カ月後の来年3月に火星に到達。その後、火星の上空250-320キロを約110分で1周する軌道に入る予定。高分解能カメラや分光計、レーダなど6種類の計測装置を使い、着陸の適地や、水の流れによって形成された地形などを探査する。さらに火星の気候変化や大気も観測、レーダで地下の水や氷の動きを調べる。



報道陣に公開された火星無人探査機「マーズ・リコネサンス・オービタ(火星偵察衛星)」=20日、米フロリダ州のケネディ宇宙センタ(共同)

ひまわり5号運用停止 耐用年数超え気象観測

気象庁と宇宙航空研究開発機構は21日午前、気象衛星「ひまわり5号」への電波の送受信を停止した。

1995年の打上げ以降、赤道の約3万6000キロ上空で気象観測を続け、地上に画像を送ってきたが、後継の運輸多目的衛星「ひまわり6号」に任務を引継ぐ。

ひまわり5号の設計耐用年数は5年だった。しかし、後継機の打上

げに失敗したため、耐用年数を過ぎた後も撮影範囲を狭くするなどして使われ続けた。2003年からは米の衛星が観測し、5号は観測データの集配信にだけ使用された。

今年2月に6号が打上げられ、残っていたデータ集配信業務も引継いだことから、同機構は7月17日から、5号の軌道離脱作業を進めていた。

米、インドへの原発協力で合意 中国にらみ関係強化

【ワシントン18日共同】ブッシュ米大統領は18日午前(日本時間同日夜)、訪米したインドのシン首相とホワイトハウスで会談、両首脳は

インドが米側に強く求めてきた原子力発電の技術提供を含むエネルギーや宇宙開発、軍事など幅広い分野での協力関係強化を盛り込

だ共同声明を発表。これにより、1998年のインドの核実験で冷却化した両国関係はほぼ全面的に修復。双方は台頭する中国をにらみ「戦略的パートナーシップ」が新たな段階に入ったことを確認した。米側によると、ブッシュ大統領はインドの国連安全保障理事会常任

理事国入りについて、条件を満たしているとして同国の立場に理解を示した。しかし、インドは核を保有しながら核拡散防止条約(NPT)に未加盟のため、インドの原発分野への投資に道を開く米政権の決定には批判も出そうだ。

2005年7月20日 4:03 Space Systems Forecast

神舟-6の詳細はなかなか公開されない

Shenzhou 6 Details Slow to Emerge

NEWTOWN, Conn. - Information on China's upcoming Shenzhou 6 mission is trickling out glacially from official Chinese sources as the シャトルの打上げは早くて7月26日に

launch date for the mission draws closer. Typically, China is very tight-lipped concerning space ...

Earliest Launch for Shuttle Now July 26

CAPE CANAVERAL - The of the space shuttle Discovery is being pushed back to next July 26 at the earliest, a move that slashes the ソユーズがザルヤポートに移動したときにISSのハッチにぎくしゃく

number of launch attempts that could be made during a window that closes July 31. Engineers ...

Hatch Glitch on International Space Station as Soyuz Moved to Zarya Port

KOROLYOV MISSION CONTROL CENTER - The Russian spacecraft Soyuz and its operating cosmonaut Sergei Krikalev docked ドイツはオーロラ探査計画に参加

with the International Space Station's Zarya unit at 3:08 p.m., Moscow time, July 19. RIA Novosti reports that the ...

Germany Joins the Aurora Exploration Program

PARIS - Germany has joined the Preparatory Phase of the European Space Exploration Program Aurora, the twelfth country to participate

in the program (*), which opens the door for scientists and industrial companies from Germany ...

JWST ジェイムズ・ウェブ宇宙望遠鏡制御システムは、ケック天文台でデモに成功

JWST Telescope Control System Achieves Successful Demonstration at Keck Observatory

REDONDO BEACH, Calif. - Northrop Grumman has successfully tested software that will be used to bring the James Webb Space

Telescope's 18 mirror segments into alignment following launch. The test is a key step in verifying that ...

2005年7月20日 0:30 July 19, 2005 - AIA dailyLead

NASA はディスカバリの打上げ最短時期を7月26日に設定

NASA sets July 26 as earliest liftoff for Discovery

Discovery will launch July 26 at the earliest, NASA officials said. The launch window closes on July 31, so the decision will limit the number of launch attempts. Engineers are still trying to determine why

a fuel sensor failed last week. The glitch forced NASA to cancel its first attempt to launch the shuttle. Florida Today (Melbourne) (7/19)

2005年7月19日 0:40 July 18, 2005 - AIA dailyLead

センサの問題が継続してディスカバリの新しい打上げ日程出ず

No new launch date for Discovery as sensor problem persists

NASA officials remain unable to set a new launch date for the shuttle Discovery. The launch was scheduled for last week, but was canceled after officials discovered a problem with the shuttle's fuel sensor.

Scientists still have not determined why the sensor failed. Florida Today (Melbourne) (7/18)

2005年7月19日 0:40 July 18, 2005 - AIA dailyLead

オブザーバはアラスカのみ사일システムの有効性に疑問を抱いている

Observers question effectiveness of Alaska missile system

Six missile interceptors designed to destroy enemy warheads in space are located in Fort Greely, Alaska. The Pentagon says the missiles, built by Boeing, are a "thin line" defense against hostile nations.

However, it is unclear if the defense system works. The interceptor has failed two tests in the past year. The Seattle Times (free registration) (7/17)

2005年7月19日 18:00 WIRED NEWS (2005/07/19)

深刻化する、科学研究の捏造・改竄・盗用(上)

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050719303.html>

米厚生省に申立てられた、医学研究データの捏造や改竄、盗用といった不正行為は昨年過去最高を記録した。また、『ネイチャー』誌に掲載された調査では、調査に協力した研究者の約1.5%が改竄や盗

用を行なったことがあると回答し、3人に1人が何らかの形で職業上の不正行為をしたことを認めている。

2005年7月19日 18:00 WIRED NEWS (2005/07/19)

時間と仕事の整理術『GTD』がカルト的人気

<http://hotwired.goo.ne.jp/news/20050719202.html>

時間管理術を説いた本『仕事を成し遂げる技術』が、情報化時代のバイブルとして評判だ。2001年に刊行された当時の評判は今ひとつだったが、『GTD』(原書タイトルの略称)を実践したところ、より少ない

ストレスでより多くのことがこなせるようになったという愛読者たちがネット上で布教活動を展開、カルト的とも言える人気を博している。

編注)

「**Getting Things Done(GTD)**」 *The David Allen Company, A Smarter Way to Work & Live*

"Getting Things Done" Paperback (一冊 US\$15)

Now in Paperback! Here is your road map to achieving stress-free productivity. You will experience immediate benefits when you use these tips and tricks to help you get-and stay-on top of it all.

Getting Things Done-The Art of Stress-Free Productivity is David's proven guide to staying on top of it all in a world where communication and responsibilities are increasing exponentially. Part

I describes the game, Part II coaches you through implementing the system, and Part III explores the subtler and more profound benefits you will experience when you incorporate these core principles and proven tricks into your work and your life.

<http://davidco.com/productDetail.php?id=30&IDoption=22>

GTDって何? GTDの定義

What is GTD? The Definition of GTD:

GTD is the popular shorthand for "Getting Things Done", the groundbreaking work-life management system and book by David Allen that transforms personal overwhelm and overload into an integrated system of stress-free productivity.

Sophisticated without being confining, the subtle effectiveness of GTD has quickly gained hundreds of thousands of converts from among the best and the brightest around the world. "GTD" has become a household word for many people and in many organizations that have implemented David's work.

Simple yet profoundly effective, it embodies the radically common sense notion that with a complete and current inventory of all your commitments organized and reviewed in a systematic way, you can

focus clearly, view your world from optimal angles, and make trusted choices about what to do (and not do) at any moment.

GTD includes an easy, step-by-step, highly effective method for achieving this relaxed, productive state. It includes:

Capturing anything and everything that has your attention

Defining actionable things discretely into outcomes and concrete next steps

Organizing reminders and information in the most streamlined way, in appropriate categories, based on how and when you need to access them

Keeping current and "on your game" with appropriately frequent reviews of the six horizons of your commitments (purpose, vision,

goals, areas of focus, projects, and actions)

Implementing GTD alleviates the feeling of overwhelm, instills confidence, and releases a flood of creative energy. It provides structure without constraint, managing details with maximum flexibility. The system rigorously adheres to the core principles of productivity, while allowing tremendous freedom in the "how." The only "right" way to do GTD is getting meaningful things done with truly the least amount of invested attention and energy. Coaching thousands of people, where they work, about their work, has informed

the GTD method with the best practices of how to work (and live), in that most efficient and productive way.

GTD's simplicity, flexibility, and immediacy are its attraction. Its ability to enliven, enlighten, and empower is its magic.

What, indeed, is GTD? More than meets the eye...

*"Getting Things Done—The Art of Stress-Free Productivity (Viking 2001) is the pioneering work of David Allen, who is President of The David Allen Company. http://www.davidco.com/what_is_gtd.php

2005年7月21日 0:55 July 20, 2005 - AIA dailyLead

SmartQuote

「自己中心というのは、あらゆる種類のことをしゃべり、あらゆる種類の役をこなし、自己に不利なことさえ行う」

"Self-interest speaks in all sorts of tongues, and plays all sorts of roles, even that of disinterestedness."

--Francois La Rochefoucauld, French writer

2005年7月20日 0:30 July 19, 2005 - AIA dailyLead

「あなたが正しく為したことについて非常に長く考えているなら、あなたは深刻な困難に陥る」

" If you think very long about the things you did right, you'll be in serious trouble."

--Ken Olsen, engineer, founder of Digital Equipment Corporation

2005年7月19日 0:40 July 18, 2005 - AIA dailyLead

「良い心/精神をもつだけでは十分とは言えない。大切なのはそれを良く用いるということだ」

" It is not enough to have a good mind. The main thing is to use it well."

デカルト 数学者、哲学者 --Rene Descartes, mathematician, philosopher

以下、新聞ヘッドラインは、提供者海外旅行中につき一時休止

[国際関係・一般]

[宇宙・航空・科学]

[宇宙利用・宇宙からの観測・宇宙環境利用・宇宙実験]

[防災・環境・資源・エネルギー]

[技術・産業]

[通信・放送・IT]

[産学連携, 産学官連携]

[経営・人]

[航空輸送・エアライン]
